

ビジネス・ブレイクスルー大学 2018年度第1回 第三者評価会議議事録

日時	2018年6月1日(金)13:30~15:30
場所	ビジネス・ブレイクスルー大学 麴町校舎 2B 会議室
議題	1. 大学機関別認証評価に関する論点整理、評価基準の俯瞰 2. 外部評価における指摘事項と、それに対する本学の対応状況 3. 全体ディスカッション
出席	関口 和一 委員、徳中 暉久 委員、鈴木 寛 委員 門永 宗之助 副学長・研究科長、宇田 左近 副学長・学部長、柴田 巖 事務総長・内部質保証室長(議長) 秋元 陽子 事務局長、白崎 雄吾 副事務局長、塚原 倫 副事務局長、小川 恵子 学部マーケティング部長、石井 貴春 講師(記録)、沼尻 恵理
欠席	田中 洋 委員、山田 英夫 委員、米倉 誠一郎 委員

【 配布資料 】

1. 大学機関別認証評価に関する論点整理、評価基準の俯瞰 (ビジネス・ブレイクスルー大学 大学機関別評価に係る概略)
2. 外部評価における指摘事項と、それに対する本学の対応状況
3. 別添資料：ビジネス・ブレイクスルー大学 改善の取組み (2016年7月時点、大学基準協会提出資料)

【 議事骨子 】

- ・ 議長は、本学における大学機関別認証評価に関し、これまでの改善事項の進捗、今後のアクション等について、配布資料を用いて説明を行った。
- ・ これまでの大学機関別認証評価およびアフターケアにおいて指摘された事項については、改善が認められている。今後も継続して、教育の質保証サイクルの精度をより高めていく。
- ・ その後フリーディスカッションの形式にて、忌憚の無いご指摘やご助言を頂く中で、以下の論点が浮かび上がった。議長および大学側参加者は、次回の第三者評価会議までに下記の論点について方向性を検討することとした。

1. 「2018年問題」などを踏まえた、定員管理に関する方策

現在は定員充足率が回復しているが、「2018年問題」などの影響を鑑み、今後も定員管理に関し多方面に施策を行う。

例：通信制高等学校との高大接続

…通信制、オンラインを「積極的選択」する層の拡大を目指す

地方創生に取り組む高等学校との高大接続

…地方在住のまま、大学で経営を学び、同時に地方で実践できる環境作り

慶應義塾大学 SFC の「地域おこし研究員」を参考にする。

インターナショナルスクール、海外の高等学校との高大接続

…AOBA-Japan International School からの科目等履修生の受け入れを開始。
今後も拡大を目指す。

外国人受講者の拡大

…JPUE（日本大学連合学力試験）を活用し、入学試験の効率化
特に IT ソリューション学科は、IT 分野の就労ビザで入国している外国人が、
働きながら学ぶのにも適しており、ニーズもあるだろう。

2. 教員組織の拡充

経営学部の教員組織について、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシーを鑑みた、必要な教員組織が概ね整えられている。また、研究支援体制も概ね整っている。今後、教員組織をさらに強化していくにあたり、海外の教員等の招聘も考えられる。海外とは給与水準等が大きく異なる場合も多いため、給与体系、契約体系をさらに多様化し、個別に対応できる体制を整えていくとよい。

以上